

【議事要旨】第1回データセンターの立地に関する関係省庁連絡会議

1 日時

令和8年9月10日（木）13:30～13:45

2 場所

内閣府合同庁舎8号館5階共用C会議室

3 出席者

<議長>

阪田 渉 内閣官房副長官補（内政担当）

<副議長>

荻原 直彦 総務省総合通信基盤局長

門松 貴 経済産業省商務情報政策局長

<構成員>

貴田 仁郎 内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）

吉田 宏平 総務省総合通信基盤局電気通信事業部長

門前 浩司 消防庁次長

奥家 敏和 経済産業省大臣官房審議官（商務情報政策局担当）

久米 孝 資源エネルギー庁次長

佐々木 正士郎 国土交通省都市局長

佐々木 俊一 国土交通省住宅局長

中尾 豊 環境省水・大気環境局長

4 議事要旨

○開会

○議事

● 本会議の開催について

門松経済産業省商務情報政策局長から、資料1～3に基づき、本会議の趣旨説明を行い、資料1のとおり会議の開催についての申合せ案が承認された。

● 連絡会議の進め方について

資料4に基づき、奥家経済産業省大臣官房審議官（商務情報政策局担当）から、データセンターの立地に関して地域との共生をしながら立地を加速させていくため、バランスの取れた政策の方向性について説明がなされた。

- 現状の報告について

資料5に基づき、奥家経済産業省大臣官房審議官（商務情報政策局担当）、荻原総務省総合通信基盤局長、門前消防庁次長、久米資源エネルギー庁次長、佐々木国土交通省住宅局長及び中尾環境省水・大気環境局長からデータセンターの立地を取り巻く現状の報告について説明がなされた。

○閉会挨拶

閉会にあたり、阪田内閣官房副長官補から挨拶があった。

（阪田内閣官房副長官補）

- データセンターの立地に関しては、推進の立場、慎重な立場の双方から様々な意見があり、バランスの取れた取組が必要になっている。
- 各省庁から、これまでの取組や現時点で把握している状況について報告をいただいたが、現状をより正確に把握・理解し、具体的な対応策に落とし込んでいく必要がある。
- 年内には、具体的な取組内容をアクションプランとして取りまとめることとし、関係省庁連絡会議幹事会では、地域との共生の観点から、必要な対応策を幅広く議論し、目に見える形での対応策を含むアクションプランの原案をまとめてもらいたい。
- 次回の連絡会議では、原案について議論し、アクションプランを取りまとめる。関係省庁には、既存の取組に囚われない、精力的な検討をお願いする。

○閉会

以上